

来週の「売り物」記事はこれ



2016年8月5日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

これなら「分煙」不要？ それとも…

「新型電子たばこ」の波紋

夕刊特集ワイド 8日（月）



火を使わず煙も出さない「新型電子たばこ」が話題になっています。専用器具でニコチン入りの蒸気を吸うというもので、「健康リスクを減らす可能性がある」とも宣伝されています。気になるのは、これが「禁煙」の対象になるのかどうかです。例えば今、路上喫煙を禁じる条例が全国に広がり、カフェなどでも分煙が進行中です。そうした現場で、この新しい「たばこ」はどのように扱われているのか——。取材しました。

女性国会議員の割合は1割台

女性「政界進出」の処方箋

オピニオン面 [そこが聞きたい] 11日（木）

7月の参院選で当選した女性候補は戦後最多の28人を数え、参院の女性議員の割合は20%になりました。けれども衆院のそれは10%下回り、191カ国中155位。世界的に見ても最低水準です。地方議会はさらに深刻な状況で、「女性ゼロ」の町村議会が約3割に上るとされます。なぜ女性議員は少ないのでしょうか。研究を進める三浦まり上智大教授=写真=に聞きました。



時代が見える——。オピニオン面にご期待ください。

アルコールによる健康障害、予防と対策は？

医療・福祉面 10日（水）

生活に潤いを与えてくれるお酒。しかし、付き合い方を誤ると、健康を害する恐れもあります。アルコール依存症の人は国内に100万人以上いると推計されます。政府は5月に「アルコール健康障害対策推進基本計画」を作り、健康障害を防ぐと同時に、相談や治療の推進を掲げています。また、飲酒に伴うリスクは女性の方が高いと言われ、こうした知識を広めることも重要だと言われています。飲酒に伴うさまざまなリスクや、健康障害の予防に向けて各地で行われている取り組みを紹介します。



手作り枕で快適睡眠

くらしナビA面 9日（火）



猛暑と熱帯夜が続く中、「オーダーメイド枕」が注目されています。枕が適切でないと首や肩を圧迫し、首の痛み、肩こり、頭痛、手のしびれ、腰痛を引き起こすことがあります。快適な睡眠を求める人々が夢にまで見るという特注枕。買うと数万円しますが、実は玄関マットや寝具といった身近なものを加工して自作することも可能です。作り方のコツを紹介します。

読者の皆さんが暮らしの中で疑問に思ったことを記者が調べて回答する「調べました」。今回は「たばこはストレス解消になるから吸い続けた方が健康によいとの主張に科学的根拠はありますか」「不要になったハンコを適切に処分する方法は」「映画館の音量が大きすぎて耳が痛くなる場合に自分でできる対策は」の3本立てです。それぞれの専門家が疑問に答えます。



東洋の魔女に聞く



おんなのしんぶん 8日(月)



しなやかな女性の生き方を紹介する「My Way」。今回は1964年の東京五輪で女子バレーボール選手として金メダルを獲得した「東洋の魔女」の一人、丸山(旧姓・磯辺)サタさん(73)です。最年少の魔女として大松博文監督の猛練習に「負けるか」とくらいついた日々、引退して結婚した理由、4年後の東京五輪に向けた次なる目標を語ってもらいます。